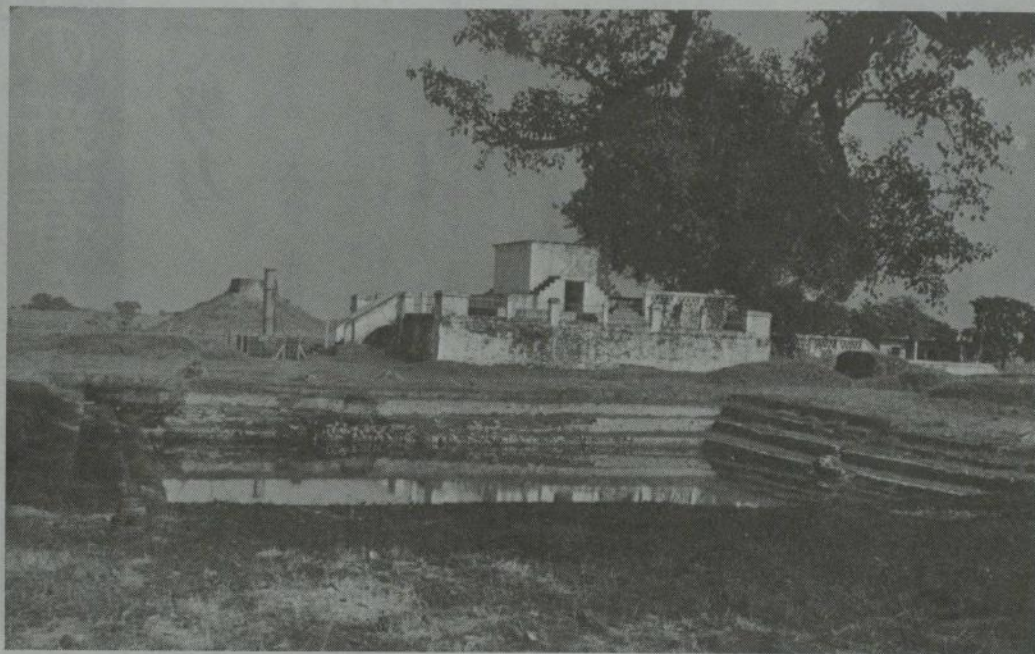


NO. 245

全 仏

1 / 54



今年はルンビニーの年。ご協力を！

お釈迦さまのご生誕地ネパールのルンビニーは、カピラバストウとデウアダハとの間に在り、現状は自然のままの状態に置かれ、かつての美しい花園や、沙羅樹林は、遠くヒマラヤ山麓へ後退してしまい、昔日の面影はありません。

昨秋日本で開催された第十二回世界仏教徒会議で、ルンビニーの完全復興をするため、今年を「ルンビニーの年」とすることが決議され、一方世界本部（WFB）から、このために世界中の仏教徒から米壹ドル相当の援助をするよう呼びかけてまいりました。またネパール政府では、これの開発計画を提唱し、各国へ要請する一方、国連ユネスコ委員会等へも協力を求めています。

皆さまの心からなるご協力を切に念願するものです。

昭和54年1月1日

昭和54年の新春を迎えて

手を取りあつて努力

全日本仏教会会長 大谷 光真



も、教育のあり方、政治の動向に看過しえないものを感じさせられます。

世界仏教徒会議においても、各国の仏教徒が文明の危機に際して、それぞれの立場から真剣に取り組んでいることを知らされました。私達も日本という国にあるものとして身近な問題から世界平和という大きな課題に至るまで、仏法の光に照らして、真剣に取り組まねばなりません。

仏教本来の使命達成

全日本仏教会理事長 町田 宗夫



謹んで新年のおよろこびを申し上げますと共に、関係各団体の繁栄興隆と、仏教徒各位の法体堅固を心から念じ、人類の和平と万邦の安寧を切に祈るものがあります。

併せて、昨年十月東京及び京都において、第十二回世界仏教徒会議を開催し、

第二回世界仏教徒会議が日本で開催された五年後の昭和三十二年に、全日本仏教会は財団法人となり、再発足いたしました。それから二十年。人間で言えば成人を迎えた本会には過去になされた多くの方々の苦勞を年かきつ、新しい使命に向って決意を新たにしなければならぬ年を迎えました。そのためには世界の情勢、社会の情勢を的確にふまえるとともに、自からの姿勢を正す必要があることも忘れてはなりません。

二十一年紀まであと二十年余りに迫った今日、私達は、時と所を超えた真実の理法(ダルマ)を依り所として、お互いに手をとり、努力していきたいと念じております。(浄土真宗本願寺派門主)

謹賀新年

財団法人

全日本仏教会

会長 大谷 光真

副会長 川田 聖見

〃 出口 常順

〃 山田 無文

〃 中村 元

理事長 町田 宗夫

常務理事

中里 徳海 四宮 正音

阿部 野龍 別所 弘因

林 亮海 稲岡 覚順

野村 宗春 豊原 大潤

芝原 郷音 嶺 藤 亮

宮部 幸麿 後藤 純一

岡田 己成 松村 寿顕

桜井 大乗 貝山 宣泰

岩崎 鳳栄 伊藤 禅覚

山本 杉 中山 理々

理事 南谷 恵澄 塩入 亮達

長谷川 靈信 本山 完海

浅川 義雄 岩城 秀雄

土井 歎照 藤沢 実晟

千葉 昌丸 高島 広勝

これの無事円成をみましたことは、偏に
関係者各位のご尽力で協力の賜と厚くお
礼申し上げます。

さまの世間仏教徒会議におきまして、
仏陀の慈愛であります奉仕と献身の精神
を、実社会の中で実践していくことを相
互に誓い、確認し合いました。新しい
年とともに、私共仏教徒に課せられた使
命と任務は、ますます重大であることを
痛感する次第であります。

プーン会長からルン

ビニー基金アピール

ルンビニーの復興については、第十二
回WFB日本大会でも決議されましたよ
うに、本年を「ルンビニーの年」として
復興に努力することになりました。

今度、プーンWFB会長より法友各位
へ基金アピールが次のように寄せられま
した。

(ルンビニー基金アピール)

一九七八年九月三十日より十月六日ま
で日本で開かれたWFB大会で、一九七
九年を「ルンビニーの年」とする決議が
なされました。また「我々は釈迦牟尼仏
の生誕の地ルンビニーの完全な復興に協
力する」との日本宣言も発せられまし
た。このアピールは、それを受けて、世
界の仏教徒とその友人に寄付を求め、よ
って現在ネパール政府の手で進められて
いるルンビニー復興事業にあらゆる可能
な寄与をすべく全てのWFBセンターに
送られます。

世界は今や、激動の中で未期的とも思
える症状を呈し、わが国においても深刻
な影響をうけ、不安と動揺をつづけてい
るのが現状であります。

このときにあたり、仏教徒が一丸とな
って活動することが、時代の要請に込め
るものであり、今こそ仏教本来の使命を
達成すべく、勇気をもって、共に進むよ
う努力精進を誓い合いたいものでありま
す。(曹洞宗事務総長)

本部は基本として各国の一人一人の仏
教徒が最低「ドル」ずつの寄付をWFBル
ンビニー基金に送るよう要請しておりま
す。勿論各地の富裕なセンターや仏教徒
からの多額な寄付がこの仏陀の生誕の地
ルンビニー復興の崇高なる目的のために
寄せられることも歓迎します。これによ
りルンビニーを全ての仏教徒の価値ある
巡礼の地としたいと希望しております。
全ての寄付は銀行小切手または為替で
左記にお送り下さい。

- The Hon. Treasurer
- WFB Headquarters
- 33 Sukhumvit Road
- Bangkok 11, Thailand
- 公式領収書が全ての寄付者に本部より
発行されます。多大な寄付がお寄せ頂け
るものと心より期待いたしております。
- 世界仏教徒連盟
- 会長 プーン・ピスマイ・ディスクル

東京ブディストクラ

プの慈善パーティー

本会加盟団体の一つである「東京ブデ
イストクラブ」では、年末恒例の「釈尊
成道記念チャリティーパーティー」を、
十二月十四日午後六時から、東京新宿の
京王プラザホテル五階コンコルドボール
ルームで盛大に実施した。

当夜は約六百名が出席し、一部記念法
楽のあと、二部ではビンゴゲームを楽し
み、伊東ゆかり歌手の美声に夜のふける
のも忘れ楽しい一時をもちた。今年のチ
ャリティー先きは群馬県にある身心障害
児施設、せいらか病院等であった。

新年懇親会御案内

全日本仏教会恒例の新年懇親会は、左
記により本年も東西で開きます。関係各
位におかれましては、御出席下さるよう
ご案内申し上げます。なお、第十二回世
界仏教徒会議日本大会の記録フィルムを
上映いたします。

- (東京会場)
- 日時 二月九日(金) 午後四時
- 会場 世界貿易会館(浜松町)
- 会費 五十円
- (京都会場)
- 日時 一月二十九日(月) 午後四時
- 会場 京都ホテル
- 会費 五十円

岩	植	沼	佐	横	大	土	浅	松
脇	松	田	藤	井	石	持	井	浦
宏	威	恵	覚	鶴	好	良	善	勝
信	船	範	雄	州	文	栄	応	道
	口	花	花	川	村	広	黒	永
	暉	田	田	口	瀬	川	田	井
	子	英	英	良	良	芳	白	孝
		忠	忠	彦	彦	雄	純	道

事務総局

- 東京都台東区西浅草一ノ五ノ五
千二一〇三(八四三六三四)
- 事務総長 鱒 淵 正 浩
- 事務次長 安 藤 義 祐
- 総務局長 加 藤 海 晃
- 組織局長 龍 山 哲 成
- 国際文化局長 安 本 利 正
- WFB総局長 麻 布 照 海
- 全仏連タイ駐在
日本事務局長
他 小 谷 亀 太 郎
- 職員 一 同

関西事務局

- 京都市下京区大宮通七条上ル
西本願寺内
千六〇〇 〇七五(三七二五八)
- 事務総長 藤 沢 実 晟
- 組織部長 千 坂 精 道
- 国際部長 小 沢 照 禱
- 文化部長 小 林 忍 戒
- 教化部長 梶 原 隆 也
- 審議部長 広 島 昭 応
- 総務部長 小 泉 宗 和
- 他 職員 一 同

WFB日本大会コンパニオン座談会

「いやア！大変でしたよ」 海外代表団も高い評価

今回の世界仏教徒会議日本大会を開催するについて、記念事業の一つとして、仏教英語学生の養成があり、昨年の四月より約四十数名各仏教系大学等より、希望者を集めて始めた。

月四回と、この間三回の合宿を行ない最終的に二十三名が、この大会にコンパニオンとして活躍して、事務局を補助し各国代表より好評され、その成果を挙げることが出来た。ここに大会中の感想等を座談会風にまとめて、彼らからみた大会を語ってみたい。(山田一真記文責)

真記文責)

司会(山田) 今回の大会では、いろいろと苦勞さまでした。当初は、代表団に対するコンパニオンをお願いするつもりでしたが、大会開催間際になってから、事務局の下働きが加わり、何人かは、全く表に出ず、事務局づめになってしまいました。この大会を通じてのいろいろの想い出や、感想を聞かせて頂きたい。

古川さん みなさんは、大会が終りましたが、私は、まだ終っておりません。未だに事務局に通っています。コンパニオンというよりも、全くの事務局員になってしまいました。

司会 古川さんの紹介者の方にお会いしたら「大会中、英語を話さなかつたぞうですね」といわれ、私もあわてて「そんなことはないと思いますけれど」と向かいにいけました。

古川 大会中、ほとんど事務局と受付だ

だったので、あまり外国の方々との会話がなかつた。でも、事務局への出入りもあり、地方大会も行ったので全くなかつたわけではないですよ。

司会 今日は、わざわざ遠い京都より来て下さった島津君がおられますが、聞くところによると、浜松では大変苦勞されたようですね。

島津君 最初は、ただで一週間英語の勉強ができるので、それならと、大会後の浜松大会、鴨江寺の南方からの比丘の合宿に、お世話をかけて出たんです。それが、それだけすまなくなつた。予定では京都から浜松まで行き、一語に寝泊りして大阪空港まで送ればよいことであつたのが、大阪空港へ行くのが一人もななく、成田空港からの出発で、それもみなんで

はらばらで一日に二、三人というわけ、それが、行きの新幹線でわかり、大あわ

て、その世話、手配やら予約やら、お金の支払いやら、まったく大変でした。

でも期間中は、エンターテイメントの時間などあつて、チベットの人が歌ったり、踊ったりして楽しかった。お金持の山高帽のような帽子を、かぶっていたラマは、歌も踊りも無茶苦茶で、ピンクレディーも真青というところ。

司会 お坊さんといえは、南方のお坊さんとの習慣の違いも多く、いろいろと問題があつたと思いますが、

清田君 大会中、増上寺で昼食の接待をした時、比丘だけ別席にし、日本の僧侶と違つたので、われわれ男性が接待をしたのですが、けっこう注文が多くてまいりました。ついに「われわれも坊さんなんだ、坊さんが坊さんに接待しているんだ」と、(もちろん英語で)いってしまいました。各々の習慣をいろいろ持ち込まれても構いません。

司会 大変有名になってしまった人の話ですが、大会中終始手伝ってくれたアメリカ人のジョンさんも英語の発音を直されたという、スイス代表のペリウロイド夫人のことですが、

齊藤君 事務局でも、だいぶ手こずつたようですね。みんな逃げ回つたという感じですが、ある時、電話を受けてしまったんですね、何処からかホテルに帰りたいようなので、迎えにこいということになりました。一々迎えに行っていたら限りのないことなので、タクシーに乗りなさいといつたんですね、そしたら、必死な

声で叫んで「ブリーズ・ヘルプ・ミー」

地方大会でも案内などで活躍



といわれましたね。まったくという感じ。そして日比谷のHIをハイビヤとすることがようやくわかつたという始末で、いろいろとありましたよ。

司会 このようなエピソードなども一々出したら数限りないと思いますし、表面に出ないいろいろなことを、みなさん経験されたことでしょうか。さて、大会後のことで何かありますか、既に海外に行つて勉強している人もいますし、行つて来られた人もいます。

山本君 大会後、福島君と仏教伝道協会の旅行でシンガポールに行つてきました。シンガポール空港で、大会の時にお

打ち合せも充分やりました



世話したピッチンフィ女史、チョウユさん等が出席者にみえて顔を合せた時は感激しました。おかげで、お寺を案内して頂いたりして、大変印象深く大会の意義を感じました。
司会 みなさん手紙を頂いているようですが。
島田さん アメリカの辻先生を初め数ヶ国の方から頂いており、返事（もちろん英語）を書いておられます。
司会 大会を振り返って自分なりの成果はどうでしたか。
杜多君 大会にお手伝いをする機会をえて大きな収穫があったと思います。これからの自分の指針を示されたようで、あれから始まったんだと思っています。考

えれば、もっと積極的にやって行きたかった。
司会 セっかくこうした仲間ができたのだから、これからは

浅川君 大正大学で、アメリカナンダ比丘を呼んで話しを聞く会があった、これに古川・清田・神・小沢・佐藤さんたち各大学から来てくれた、このような連がりをして、これからは各大学のIBIを通じて、これからは、英語も勉強しよう。このような仏英研の会を存続させて、キースティションとして、今後、活躍をしたいですね。

司会 最後に、この大会にご協力を頂いた仏英研の方々は、浅川和也（大正） 神義孝（大正） 斎藤田真（大正） 杜多慶一（大正OB） 佐古憲保（立正） 清田英雄（立正） 関戸法夫（立正） 佐藤美紀子（武蔵野） 島田順子（武蔵野） 福山伸悦（駒沢） 原真乘（駒沢） 吉川俊雄（駒沢OB） 松浦真英（駒沢） 小沢千代子（駒沢） 中野天心（駒沢） 山本健善（曹洞宗教研） 小峰立丸（成暖OB） 小峰喜雄（成暖） 鎌田亮宣（早稲田OB） 北条奈々（慶応OG） 古川由美子（大妻OG） 土佐由佳子（帝塚山） 島津恵正（竜谷） の諸兄弟姉二十三名でした。本当にご苦労さまでした。今後のご活躍を祈ります。
仏教英語研究会に会場を提供下さいました新宿・常田寺様をはじめ、夏期台宿をお世話下さいました身延山、高尾山、大雄山にたいしまして厚くお礼申し上げます。

日本大会へ各国から礼状

第十二回世界仏教徒会議（WFB）日本大会は盛会裡に終了し、各国センターの代表は無事帰国しました。帰国後さっそくに次のような礼状がきておりますので報告します。

シンガポールセンター WFB日本大会では、いろいろと心暖まる歓迎をうけありがとうございました。大会の分科会では多くを学び、今後の活動に生かしていきたいと考えております。

中華（台湾）仏教居士会 大会の成功を心から喜んでおります。地方大会では熱烈なる歓迎をうけ感無量です。今後にも更に、文化交流を深め、世界平和のために努力しましょう。

香港センター 日本滞在中はありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

チャンタナンタ（スリランカ） 大会の成功を喜ぶとともに、日本滞在中はお世話になりました。全日本仏教会の発展をお祈りいたします。スナオ・ミヤバラ（ハワイ）

日本大会ではほんとうにありがとうございました。参加者一同、感謝しております。またお目にかかりたく思っています。

テー・テン・チュー（マレーシア） WFB大会ではまことにありがとうございました。

いました。WFBの将来は明るいものと確信いたしました。大会は思い出深いものとなり、いつまでも心に残るものであります。

WFB本部（タイ） WFB本部を代表して、今大会での全日本仏教会の親切的な歓迎に心よりお礼申し上げます。この大会の成功は、ひとえに全日本仏教会の方々の努力のたまものと思います。宣言文が世界の仏教徒に配布されるために採択されたことは、WFB始まって以来のことで、非常に意義深いことでした。

プラサート（WFB事務総長） タイの代表とWFB役員は、日本大会は大成功で、すばらしい大歓迎をうけたと感謝しております。次回のタイ大会へ是非おこし下さい。

フランス・リンソンセンター 大会では、心からのもてなしをうけ最高のものでした。是非パリにもいらして下さい。ケンリュー・ツジ（アメリカ） 大会ではお世話になりました。全日本仏教会の仕事を良くわかりました。滞在中は楽しく、また実り多いものでした。全日仏の皆様方の努力に感謝します。

マハ・ボディ・ソサイティ（インド） このめでたい大会に出席するチャンスを与えて下さり感謝しております。

年 新 賀 謹

曹洞宗宗務庁

管 長 乙 川 瑾 映
 宗務総長 町 田 宗 夫
 参 議 大 島 恭 龍
 参 議 梅 田 信 隆
 総務部長 永 井 孝 道
 教学部長 阿 部 博 邦
 財政部長 岡 田 巳 成
 教化部長 蔵 山 光 堂
 布教部長 楢 山 大 典
 秘書室長 伊 藤 襄 爾
 広報室長 桑 原 眉 尊

東京都港区芝二の五の二
 〒105 〇三四五四(五四)一

浄土宗宗務庁

浄土門主岸 信 宏
 宗務総長 稲 岡 覚 順
 総務局長 水 谷 激 道
 教学局長 古 屋 道 雄
 財務局長 前 田 秀 導
 社会局長 飯 田 信 弘
 宗務支局長 野 村 宗 春
 総長公室長 小 口 輝 雄
 善導大師遠忌・法然上人隆誕慶讃
 事務局長 漆 間 純 成
 開教振興協
 会事務局長 山 口 諦 存

宗務庁
 京都市東山区林下町四〇〇
 〒605 〇七五(五二五)二二〇〇
 東京支所
 東京都港区芝公園四一七一四
 〒105 〇三四三六(三三三)五一一

高野山真言宗 総本山金剛峯寺

弘法大師御入定千五百年
 御遠忌大法会事務局
 座主・管長・総裁 高峰 秀海
 宗務総長・総監 阿部野竜正
 総務部長・副総監 麻生 恵光
 財務部長・常務理事 稲葉 義猛
 山林部長・常務理事 伊勢木俊範
 教学部長・常務理事 島田 信了
 法会部長・常務理事 辻 徹秀
 企画室長・常務理事 北川 智城

常務理事 井上 寿戒
 内事長 生地 本清

和歌山県伊都郡高野町高野山
 〒648-02 〇七三六五(六二〇)一一一

信貴山真言宗 朝護孫子寺宗務庁

管 長 田 中 真 弘
 前管長 鈴 木 鳳 永
 元管長 野 沢 密 敞
 宗務長 田 中 真 瑞

奈良県生駒郡平群町信貴畑二二八〇
 〒636 〇七四五(七二二)二七七

妙見宗宗務本庁

管 長 野 間 秀 泉
 宗務総長 青 木 法 鷹

大阪府豊能郡能勢町野間中七一八
 〒563-01 〇七二七(二二七)〇〇二八

年 新 賀 謹

日蓮宗宗務院

管 長 望 月 日 滋
 宗務総長 松 村 寿 顕
 総務部長 吉 田 文 堯
 庶務部長 豊 田 英 世
 財務部長 石 井 隆 教
 教務部長 風 間 円 静
 護 法 伝道部長 金 山 寛 成
 新聞部長 中 村 正 彦
 遠 忌 事務局長 小 林 栄 雄

〒146 東京都大田区池上一―三―五
 ○三(七五)七七八一

真言宗豊山派宗務所

管 長 川 田 聖 見
 宗務総長 林 亮 海
 総務部長 永 見 聖 宏
 教化部長 門 屋 大 寿
 教務部長 吉 田 俊 誉
 財務部長 岩 脇 宏 信

弘法大師千五百五十年
 御遠忌記念事業事務局

〒112 東京都文京区大塚五の四〇の八
 ○三(九四五)〇六三九

真言宗御室派宗務所 総本山 仁和寺

管 門 跡 長 立 部 瑞 祐
 宗務総長 執 行 長 本 山 完 海
 庶務部長 執 行 長 市 橋 真 弘
 教学部長 執 行 長 和 田 仁 雅
 財務部長 執 行 長 西 本 善 雄
 華務長 手 嶋 千 俊
 御忌事務局長 本 山 完 海

〃 次長 大 林 実 昭

〒616 京都市右京区御室大内三十三
 ○七五(四六一)一一五五

浄土宗西山深草派 総本山 誓願寺

管 長 伴 義 台
 宗務長 山 本 勝 隆
 総務部長 祖 父 江 慶 徳
 教学部長 鶴 飼 慶 範

京都市中京区新京極六角下ル
 桜之町四五三
 〒614 〇七五(二二二)〇九五八

聖観音宗 金龍山浅草寺

管 長 清 水 谷 恭 順
 宗務総長 壬 生 台 舜

〒111 東京都台東区浅草一―三―一
 ○三(八四二)〇一八一

年 新 賀 謹

總本山醍醐寺
真言宗醍醐派宗務本庁

管座長 岡田有秀

執行宗務總長 岩城秀雄

執行庶務部長 大沢自聚

執行教學部長 斎藤明道

執行財務部長 水守俊英

京都市伏見区醍醐東大路三二
〒601-1307五(五七)〇〇〇二二

真言宗東寺派宗務所

管長 草野栄龍

宗務長 吉川律城

教學部長 大野大雅

財務部長 真田快尊

庶務部長 北川亮暁

宗議會議長 片岡実雄

// 副議長 松本英澄

京都市右京区西京極葛野町
〒615-0750(三)1110101七

念法真教教団
總本山金剛寺

灯主 小倉靈現

大阪市鶴見区緑三十四一三二
〒538-0691(九二)二二〇一

真言宗善通寺派
總本山善通寺

管長 蓮生善隆

執行宗務總長 阿部本宣

總務 務山地善真

香川県善通寺市善通寺町六一五
〒765-0877六(二)〇〇一一一

本門仏立宗

講有 石岡日養

宗務總長 西村日地

京都市上京区御前通一条下ル東堅町二〇
〒602-0750(四五)四六一二一六六

法華宗(本門流)宗務院

管長 福島日陽

宗務總長 蓮池東洋

宗會議長 青柳日勝

東京都豊島区北大塚一上六十四
〒170-0319(九〇)三三九九八

年 新 賀 謹

法華宗真門流宗務庁

管 長 笹 木 日 靖
 宗務総長 真 枝 真 慧
 総務部長 吉 田 研 宏
 教学部長 堀 内 隆 栄
 教化部長 長 鎌 泰 信
 社会部長 小 西 良 苗
 財務部長 村 上 秀 瑛

総本山本隆寺

貫 主 笹 木 日 靖
 執事長 永 岡 義 宏
 執 事 本 多 信 敬
 " 上 田 浩 岳
 執事補 小 島 玄 城
 " 岩 崎 峻 晴
 " 笹 木 研 秀

京都市上京区智恵光院通り五辻上ル紋屋町
 〒602 〇七五(四四一)五七六一

真言宗国分寺派 大本山国分寺

管 主 西 口 公 教
 宗務総長 足 立 有 教

大阪府大淀区国分寺一の六の十八
 〒531 〇六(三五二)五五三七

大阪府仏教会

会 長 西 口 公 教
 (国分寺)
 副会長 鷲 地 一 隆
 (本照寺)
 " 井 上 文 克
 (妙信寺)
 事務局長 川 口 良 信
 (全興寺)

事務局
 大阪府大淀区国分寺一の六の十八
 国分寺内
 〒531 〇六(三五二)五六三七

京都市 仏教会

会 長 伴 義 台
 副会長 横 井 鶴 洲
 " 葉 上 照 澄
 理事長 小 林 忍 戒
 事務局長 宮 城 泰 年

京都市中京区東洞院通三条下ル
 住心院内
 〒604 〇七五(二二)八五九八

臨濟宗建長寺派 大本山 建長寺

神奈川県鎌倉市山之内八
 〒247 〇四六七(二二)〇九八一

真言宗智山派大本山

成田山新勝寺

貫 首 松 田 照 應

千葉県成田市成田一
 〒286 〇四七六(一二)二一一

修験道大本山

高尾山薬王院

貫 首 山 本 秀 順

東京都八王子市高尾町二七七
 〒193 〇四二六(六二)一一二五

西新井大師 総持寺

濱 野 堅 照

東京都足立区西新井一の十五の一
 〒123 〇三(八九〇)一三三四五

年 新 賀 謹

東京都仏教連合会

会 長 金子 日威
 理事長 桜井 大乗
 (常務理事)
 池月 孝文 畑 直孝
 岩崎 宗秀 村瀬 博道
 北川 有光 鈴木 徹衆
 小泉 顕哲 山田 一真
 島崎 義雄 関岡 賢一
 橘高 智雄 三輪 照宗
 多賀谷崇峰 神野 真一
 (監 事)
 小熊 寛澄 小峰 順誉
 白井 玄祥
 事務局長 郡 司 博道
 事務局主事 田 中 勤

東京都北区西ヶ原三の十二の六
 昌林寺内
 〒114 〇三(九一五)二五七〇

青森県仏教会

会 長 大山 仙遊
 副会長 上田 頼石
 柿崎 正元
 村田 孝憲
 三国 修全
 大屋 瑞彦
 飯田 吉盛
 岩間 文雄
 事務局長 石岡 智道

青森市橋本三丁目 東伝寺内
 〒030 〇一七七(三四)〇六二六

財団法人 埼玉県佛教会

会 長 岩崎 鳳栄
 副会長 山本 道隆
 江連 俊則
 専務理事 河野 亮永
 浦和市高砂四一三十一十八
 〒336 〇四八八(六一)二二三八
 埼玉会館

千葉県仏教会

会 長 松田 照応
 理事長 熊野 龍夫
 常務理事 土持 良栄

千葉県茂原市下太田一五六五
 万光寺内
 〒299-41 〇四七五(三四)三五八二

日光山輪王寺

門 跡 柴田 昌源
 執事長 鈴木 常俊
 栃木県日光市山内二二三〇〇
 〒321-14 〇二八八(四)〇五三一

真言宗中山寺派

大本山中山寺

宝塚市中山寺二の十一の一
 〒665 〇七九七(八六)六五二七

曹洞宗高岩寺

とげぬき地藏

住 職 来馬 規雄

東京都豊島区草鴨三二一三五一一二
 〒170 〇三(九一七)八二二二

年 新 賀 謹

真言宗豊山派

総本山 長谷寺

化主 川田聖見

事務長 中川祐俊

法務執事 南波義範

総務 菅生戒応

教務 広沢佑好

出張所長 島村智堂

外職員一同

奈良県桜井市初瀬町七三二の一
〒633-0107 四四(七)七〇〇一

真言宗智山派大本山

川崎大師平間寺

貫首 高橋隆天

院代原 教運

執事 茂木隆応

総務 馬本克美

川崎市川崎区大師町四一四八
〒210-0444 (二六六)三四二〇

曹洞宗大本山

総持寺

貫首 乙川瑾映

横浜市鶴見区鶴見一十一
〒230-0455 (五八二)六〇二二

日蓮宗総本山
身延山久遠寺

法主 望月日滋

総務 竹下真孝

外山務員一同

山梨県南巨摩郡身延町身延
〒409-2505 五五六(二)一〇一一

浄土宗

大本山増上寺

法主 藤井実応

執事長 金田明進

東京都港区芝公園四一七―三五
〒105-0333 (四三三)一四三二

全日本仏教青年会

理事長 平原隆秀

埼玉県春日部市柏壁土八三二六
成就院

年 新 賀 謹

財団法人

仏教伝道協会

会長 沼田 恵範
 理事長 宮本 正尊
 理事 中村 元
 〃 雲藤 義道
 〃 松原 泰道
 〃 芝原 郷音
 〃 高辻 恵雄
 監事 芝田 徹男
 〃 坂東 環城
 〃 三原 信一

〒108 東京都港区芝四の三の十四
 ○三(四五五)五八五一

茨城県仏教会

会長 大越 孝仁
 副会長 秋本 義雄
 〃 牧田 実栄
 〃 小林 栄雄
 〃 土肥 浩
 〃 中村 純崇
 事務局長 小原 泰寿
 次長 猪瀬 宝山
 外顧問 理事 評議員一同

本部
 茨城県多賀郡十王町友部一九九〇
 〒319-13 〇一九(三三三)一〇五一
 事務局
 水戸市八幡町十一の六九祇園寺内
 〒310 〇一九(二二二)五三二九

社団法人 全日本仏教婦人連盟

会長 大谷 智子
 副会長 一条 智光
 理事長 山本 杉
 事務局長 船口 暉子

事務局
 東京都世田谷区楼上水四一九一七
 〒156 〇三(三〇〇)一五九八

財団法人 国際仏教興隆協会

名誉総裁 大谷 光真
 理事長 巖谷 勝雄
 役員一同

東京都目黒区中目黒五十二西一五三
 祐天寺内
 〒153 〇三(七一一)七六〇八

真理運動本部

主管 友松 諦道

東京都千代田区外神田
 三十四一〇 神田寺
 〒101 〇三(二五二)八八四二
 八六八三

財団法人 日本仏教鑽仰会

理事長 中山 理々

東京都千代田区内神田二十五六
 亀田ビル内
 〒101 〇三(二五〇)四九一一

近代仏教研究会

理事長 壬生 照順
 事務局長 小室 裕充

東京都台東区元浅草一十七七二
 華藏院内
 〒111 〇三(八四四)三六四八

WF B 日本大会寄金

【東京浅草地区寺院有志】

五拾万円 西光院

拾万円 本龍寺、報恩寺、本行寺、光照院

七万円 林光寺、西光寺

五万五千円 行安寺

五万円 真行院、大乘院、浄念寺、長遠寺、唯念寺、安昌寺、覺音寺、桃林寺、權寺

参万円 金竜寺、威光院、善照寺、寿松院、延命院、称念寺、誓教寺、光明寺、満照寺、宗恩寺

二万五千円 長心院

二万二千円 妙教寺

二万円 常福寺、玉宗寺、西福寺、龍宝寺、永見寺、栄敬寺、地藏院、最尊寺、西照寺、真照寺、來心寺、真福寺、光円寺

一万五千円 仙蔵寺

一万円 長寿院、信入院、真敬寺、宗円寺、敬念寺、不動院、本法寺、法林寺、栄蔵寺、願信寺、吉祥院、願寿寺、龍福院、正覚寺、観蔵院、正福院、等覚寺、長龍寺、光照寺、明順寺、長善寺、専念寺、浄正寺、西岸寺、源空寺、浄林寺、真覺寺、法善寺、妙清寺、聞成寺、長泉寺、源隆寺、正行寺、養蓮寺、曹源寺、長徳院、妙音寺、善龍寺、円照寺、通覚寺、運行寺、敬覚寺、緑泉寺、長敬寺、等光寺、清光寺、徳本寺、願龍寺、専勝寺、善照寺、正法寺

五千元 金蔵寺、竜玉寺、善慶寺、了源寺、歎名寺、法泉寺、成就院、経王寺、華蔵院、西光寺、竜淵寺、広大寺、東国寺、祝言寺、光桂寺、皆心寺、聖徳寺、清水寺、本覚寺、光感院、長円寺、海禪寺、涼源寺、霊梅寺、良狭院、天嶽院、日輪寺、本然寺、寿仙院、大行院、九品寺、長国寺、勝蓮寺、蓮窓寺、長昌寺、潮江院、慶養寺、広榮寺、本性寺、念仏院、通入寺、出山寺、水伝寺、保元寺、玉蓮院、福寿院、不動院、瑞泉院、道林寺、東禪寺、春慶院、広徳寺、宝蔵院、仰願寺、浄雲寺

八拾万円 法善寺

拾万円 真龍寺

五万円 了見寺

参万円 願正寺、本昌寺

壹万円 積徳寺、真英寺、専福寺、専行寺、長蔵寺、竜善寺、宗泉寺、善龍寺、円照寺、通覚寺、運行寺、敬覚寺、緑泉寺、長敬寺、等光寺、清光寺、徳本寺、願龍寺、専勝寺、善照寺、正法寺

五千元 金蔵寺、竜玉寺、善慶寺、了源寺、歎名寺、法泉寺、成就院、経王寺、華蔵院、西光寺、竜淵寺、広大寺、東国寺、祝言寺、光桂寺、皆心寺、聖徳寺、清水寺、本覚寺、光感院、長円寺、海禪寺、涼源寺、霊梅寺、良狭院、天嶽院、日輪寺、本然寺、寿仙院、大行院、九品寺、長国寺、勝蓮寺、蓮窓寺、長昌寺、潮江院、慶養寺、広榮寺、本性寺、念仏院、通入寺、出山寺、水伝寺、保元寺、玉蓮院、福寿院、不動院、瑞泉院、道林寺、東禪寺、春慶院、広徳寺、宝蔵院、仰願寺、浄雲寺

参千円 満福寺

貳千円 常念寺、明福寺

壹千円 長栄寺、誓文寺、善昭寺、海念寺、妙鏡寺、成証寺、正覚寺、超願寺、願成寺、仏性寺、教証寺、誓海寺、専信寺、常行寺、本立寺、善教寺、浄福寺、光明寺、本榮寺、林成寺、光琳寺

【真宗大谷派寺院教会募財委員会扱】

【栃木県仏教会扱】二回目

式拾万円 満願寺

寺、法音寺、乘願寺、宗念寺、聞明寺、蓮光寺、光円寺、遷来寺、満願寺、信光寺、乘満寺、法融寺、大聖寺、光明寺、常福寺、大善寺、真教寺、専西寺、宗善寺、教証寺、忠綱寺、長源寺、教元寺、念速寺、新福寺、善行寺、本法寺、興安寺、福成寺、常瑞寺

道教寺

一心寺、高秋寺、高德寺、美濃部学園

了念寺

専光寺、両勝寺、宝蔵寺、勸婦寺、西念寺、光円寺、光円寺、妙行寺、西蓮寺、円常寺、覚正寺、伝用寺、広照寺、阿弥陀寺、善法寺、光林寺、得願寺、西恩寺、昭光寺、明円寺、真教寺

法照寺、浄蓮寺、善教寺、光明寺

法務部長 齋 隆 套

真言宗智山派宗務庁 総本山智積院法務所

化管 主長 芙蓉良順

宗務総長 別所弘因

総務部長 小沢照禧

教学部長 高野一能

教化部長 岡本実良

法務部長 齋 隆 套

財務部長 大津頼有

出張所長 別院執事 渡辺直行

京都市東山区七条東瓦町九六四
〒605 〇七五(五四一)五三六一

拾八万式五百參拾円 栃木仏教相愛会
拾万円 生福寺、観専寺、桂林寺、馬頭院

七万五千円 観音寺
七万式千五百式拾円 心願寺
六万六千円 忍精寺
五万円 林松寺

四万式十円 足尾仏教連合同和会
参万円 馬頭町仏教会
貳万円 光琳寺、福城寺、洞泉院、遍照院、不退寺、高根沢仏教会

壹万五千円 祥雲寺
壹万七千貳拾五円 清林寺
壹万壹千円 正法寺

壹万円 開雲寺、光照寺、善願寺、宝蔵寺、光徳寺、花蔵院、延命院、報恩寺、台陽寺、天勢寺、清藏寺、慈光寺、常念寺、大運寺、正行寺、法華寺、東妙寺、光明寺、大谷寺、西光寺、宝泉寺、大乘寺、明乘院、光性寺、長林寺、光明寺、盛証寺、塚田宗雄、護法寺、高性寺、法善寺、西光院、長泉寺、妙徳寺、成就院、薬王寺、成就院、養福院、海潮寺、光尊寺、長延寺、興法寺、天翁寺

九千円 金蔵院
七千円 妙建寺
六千円 明静寺、本敬寺、泉福寺、浄土院、実教院、安養院、医王院、光樹院、日増院、宝珠院、徳藏寺、浄林寺、最勝院、三光寺、揚源寺、延命寺、宝珠寺

院 地福寺、光明寺、松岩寺、東輪寺、普濟寺、明星院、龍光寺、養泉寺、慈光寺、璉光寺、東漸寺、専念寺、宝光寺、普門寺、天王寺、専修寺、泰澄寺、宗光寺、寿松寺、遍照寺、蓮城院、芳全寺、全水寺、壬生寺、広蔵寺、薬王寺、円林寺、無量寿寺、般若寺、莊嚴寺、瑞光寺

貳千貳百拾円 普門寺
貳千円 東光寺
千円 慶乘院

【宗都府仏教会報】二回目
二百万円 真言宗各山会
参拾万円 平等院
二拾万円 妙法院、仏光寺、念仏寺
拾五万円 禅林寺
拾万円 祇王寺、鞍馬寺、詩仙堂、聖護院、清水寺、大雲院、知恩院、門跡、誓願寺、高山寺

五万円 清涼寺、養源院、清蓮院、雙殊院、千本釈迦堂、盧山寺、不思議不動院
二万円 勝門寺
一万円 二尊院、退蔵院、勝持寺、養福寺、采光寺、大金龍院、長安寺、妙経寺、専称寺、妙晃寺

五千円 靈山興正寺別院、成就院、法輪寺、宗蓮寺、文覚寺、金性寺、増長院、新宮寺、不思議不動院、専称寺、常林寺

妙順寺、豊光寺、智源寺、普門院、妙泉寺、常教寺、玉雲寺、宇津木寺、淨福寺、西福院、隆興寺、正歴寺、淨光寺、千手院、宝住寺、了円寺、玄功寺、宝積寺、真福寺、長松寺、宝滿寺、興隆寺、龍昌寺、淨泉寺、高台寺、瑠璃寺、楞嚴寺、安樂寺、惣持寺、高源寺、天王寺、緑城寺、笛原寺、常立寺、金徳寺、相光寺、林香寺、少林寺、常泉寺、葛蒲寺、慶徳院、禅定寺、溪禅寺、霞谷院、蓮光寺、十方院、意泉院、慶善寺、西光寺、明善寺、誕生寺、極楽院、仏現寺、照円寺、西福寺、浄宗寺、龜竜院、愛染院、住心院、高野山京都堀川別院、般舟院、本光寺、淨福寺、長徳寺、正念寺、澄江寺、安養寺、法光寺、等観寺、松林寺、昌福寺、長遠寺、善福寺、了信寺、徳雲寺、長徳院、報土寺、西正寺、金泉寺、回向院、萬松寺、竹林寺、選仏寺、導故寺、十如寺、光清寺、玉蔵院、靈洞院、万寿寺、西向寺、西方寺、大原野寺、常念寺、念仏寺

輪寺、宗蓮寺、文覚寺、金性寺、増長院、新宮寺、不思議不動院、専称寺、常林寺、妙順寺、豊光寺、智源寺、普門院、妙泉寺、常教寺、玉雲寺、宇津木寺、淨福寺、西福院、隆興寺、正歴寺、淨光寺、千手院、宝住寺、了円寺、玄功寺、宝積寺、真福寺、長松寺、宝滿寺、興隆寺、龍昌寺、淨泉寺、高台寺、瑠璃寺、楞嚴寺、安樂寺、惣持寺、高源寺、天王寺、緑城寺、笛原寺、常立寺、金徳寺、相光寺、林香寺、少林寺、常泉寺、葛蒲寺、慶徳院、禅定寺、溪禅寺、霞谷院、蓮光寺、十方院、意泉院、慶善寺、西光寺、明善寺、誕生寺、極楽院、仏現寺、照円寺、西福寺、浄宗寺、龜竜院、愛染院、住心院、高野山京都堀川別院、般舟院、本光寺、淨福寺、長徳寺、正念寺、澄江寺、安養寺、法光寺、等観寺、松林寺、昌福寺、長遠寺、善福寺、了信寺、徳雲寺、長徳院、報土寺、西正寺、金泉寺、回向院、萬松寺、竹林寺、選仏寺、導故寺、十如寺、光清寺、玉蔵院、靈洞院、万寿寺、西向寺、西方寺、大原野寺、常念寺、念仏寺

皇寺、正因庵、水観堂、智福院、松寛院、明照寺、西福寺、南禅寺、高德院、南陽院、金地院、天授庵、啼雲院、聴松院、真乘院、正の院、慈氏院、赤山院、林丘寺、禅華院、西円寺、称明寺、不動院、円光寺、隣好庵、竹林寺、栖賢寺、三明院、宝幢院、妙円寺、涌泉寺、婦命院、導入寺、専念寺、自性寺、法首寺、金蘭寺、西徳寺、真如寺、籌持院、功運院、金台寺、念仏寺、東光寺、教円寺、日観堂、地藏院、常修寺、龍光院、大光院、雲林院、龍翔寺、孤蓬庵、総見院、興臨寺、大徳寺、大仙院、真珠庵、龍泉庵、芳春院、三女院、正受院、瑞峯院、大慈院、龍源院、黄梅院、養徳院、聚光院、高桐院、玉林院、洞谷寺、寿仏寺、常照寺、円成寺、源光庵、金蓮寺、光悦寺、吟松寺、遣迎院、妙晃院、神光院、西方寺、正伝寺、一様寺、皈命院、月輪寺、聖徳寺、光林寺、成道院、妙藏院、法雲寺、西方寺、法宣寺、正法院、西往寺、即現寺、光縁寺、法善寺、善立寺、常徳寺、蓮沢寺、養泉寺、延仁寺、即成寺、徳善寺、正林寺、法徳教会、光専寺、信泉寺、常念寺、法光寺、光照寺、瑞蓮寺、真

成院、光沢寺、常禅院、法

成院、光沢寺、常禅院、法

- 蓮寺、円龍寺、新道寺、浄楽寺、随専寺、正善寺、十条教会、教円寺、乗誓寺、光徳寺、円徳寺、永念寺、東光寺、閉唱寺、法寿寺、長安寺、唯勝寺、歡喜教会、西宗寺、願教寺、養蓮寺、光久寺、法順寺、懷念寺、仏願寺、淨真寺、善永寺、善久寺、正因寺、即現寺、大念寺、徳正寺、長寛寺、光円寺、宝蓮寺、朱雀坊、聖徳寺
- 壹千円 地蔵院、清賢院、林幽寺
- 貳拾万七千円 右京区洛西仏教会
- 拾貳万九千円 亀岡西亀岡市仏教会
- 拾壹万六千円 福知山市仏教会
- 四万九千円 室町出雲路組
- 四万八千円 月の輪組
- 四万六千円 立誠組
- 四万四千円 船井部園部町仏教会
- 四万円 錦林第2組
- 貳万八千円 天田郡夜久野町仏教会
- 貳万六千円 天田郡三和町仏教会
- 貳万貳千円 相楽郡和束町仏教会
- 貳万円 曽我部町地区亀岡市仏教会
- 泉浦寺組
- 壹万九千円 与謝郡加悦谷仏教会
- 壹万四千円 栗田組
- 六千円 正規組
- 五千円 北桑田郡美山町仏教会
- 二千六百円 西賀茂組
- 二千円 換骨堂内井上光道
- 米田信札

壹千三百円 花背地蔵院婦人会

【青森県仏教会抜】

- 細川勇次、川向千代美、熊谷直美、杉山石美、川上末蔵、夏井つる、安田シゲ、菊地きく、菊地スエ、室館竜静、竹内健三、小山清三、浅利恵三、佐々木正、平川カツヨ、植野斐一、小野里吉、浅利せき、伊藤竹三郎、福士多嘉志、藤田忠由
- 【島根県仏教会抜】
- 拾万円 島根県仏教会
- 九万七千円 曹洞宗第一宗務所
- 八万八千円 妙心寺派山陰西教区
- 五万円 出雲市仏教会 日蓮宗々務所

- 三万一千円 本願寺派神門組
- 二万八千円 浄土宗出雲教区
- 一万九千円 本願寺派鹿足組
- 一万七千円 浜田組
- 益田組
- 一万六千円 千須賀組
- 一万四千円 松江組
- 江津組
- 一万三千円 飯石南組
- 一万二千円 臨済宗南禅寺派
- 一万一千円 本願寺派福尾組
- 六千円 飯石北組 日蓮本宗 真宗仏光寺派

鳴門と長岡が姉妹仏教会に

WF B 地方大会が縁結び

第十二回世界仏教徒会議日本大会は成功裡に閉幕したが、なかでも鳴門と長岡で開催された両地方大会は、関係者の努力により檀信徒一千名を超える僧俗一体の大会として注目された。

このWF B地方大会を契機として、今度、鳴門仏教会の安立清雄会長と副会長二名が、長岡市仏教会を訪れ懇談した。長岡市仏からは中村啓誠会長をはじめ市仏役員、池田忠蔵檀信徒協議会会長などが出席し、小地域仏教会活動のあり方や僧俗一体の檀信徒結集の運動について語り合い、これらを全国的にすすめて行

くことに意見の一致をみた。これにより話しはさらに発展し、鳴門仏教会と長岡市仏教会が姉妹関係を結ぶこととなり、両会の総会で正式決定することとなった。

鳴門と長岡にはそれぞれ、鳴門仏教護持会と長岡市檀信徒協議会があり、檀信徒の結束も非常に強いものがある。両会が姉妹仏教会として、協力、提携して行くことは全一仏教運動の範となるべきことであり、たいへん意義深いことである。

日華仏教親善訪問団

友好深めて無事帰国

中華民国台湾の仏教徒と交流を深めようと、日華仏教文化交流協会（梶浦逸外会長）では、十一月二十七日に、空路百五十四名の訪問団を台北へ送った。

一行は、梶浦会長を名誉団長とし、各宗派僧俗による大型親善使節団で、同二十七日には、中華仏教会主催により、台北市円山大飯店において開催された歓迎夕食会に出席、ついで翌二十八日午前九時半から中泰賓館ホールで開催された、「日華仏教文化交流親善大会」に出席した。会場は約一千名の台湾仏教徒でうずまり、大会は大いに盛り上がり、日華仏教親善は大成功裡に終始した。

一行は慈湖の故蔣總統靈廟を参拝したあと、台中郊外の日月潭「玄奘寺」で、同寺住職悟明法師に迎えられ、記念法要に参加し歓迎昼食会に臨んだ。同二十九日夕刻には、台中宝覺寺、台中仏教会等の歓迎式典に参加、三十日には高雄県の名刹「仏光山」における歓迎夕食会に出席するなど、強行日程の中で、各地で仏教による相互の友誼関係を深めた。なお訪問団は、十二月二日、全員元気に成田へ帰着した。

◆掲◆示◆板◆

▼本門仏立宗第十七世・石岡日養講有の晋山式が、十一月七日午後一時より本山宥清寺において盛大に執行された。

▼インド・ブダガヤの日本寺において
第四回世界仏教徒ブダガヤ結果が、
十二月六日より五日間開催された。

WFB日本大会記念 英文出版物について

第十二回WFB日本大会を記念して出版いたしました日本仏教の紹介—Understanding Japanese Buddhism—の残部が多少ありますので、加盟団体関係者のみにつき、実費二千円(送料を含む)

にて配布いたしますので、ご希望の方は
全仏事務局まで申し出下さい。

事務総局録事(十二月)

- 五日 紀要編集会議
- 七日 局内会議
- 八日 東京都仏成道会出席
- 十四日 ブティストチャリティー出席
- 十六日 局内会議
- 十九日 常務理事会
- 二十五日 業務納め

4月8日はお釈迦さまのお誕生日 花まつり



花まつりのポスター

どしどしご利用下さい

花まつりの行事は年々盛大に行われて
いますが、さらに全国的に浸透せし
めるために、全日本仏教会では写真の
ように統一したポスターを作成し、広

くご利用いただける
よう頒布しております。
静かに立って天と地
をさすお釈迦さまの
姿は、見る人の心に
安らぎを与えること
と思えます。

以上は送料全仏負担(外国は別途)
◎申込先 東京都台東区西浅草一
五十五(千一) 全日本仏教会花
まつりポスター係宛

昭和五十四年一月一日発行
一月号 第二四五号

発行人 樽本利正
編集人 安本利正

発行所 財団法人

全日本仏教会

東京都台東区西浅草一ノ五ノ五(東京本願寺内)
電話 〇三(八四三)六三四一、三

浄土宗総本山知恩院

門主 岸 信宏

副門跡 佐藤 密雄

執事長 鶴 銅隆 玄

京都市東山区林下町四〇〇
千 605〇七五(五三二)二二二一

寺院用具

浅草通り五鳳会加盟店

株式会社 決田商店

東京都台東区寿2-10-9 (地下鉄田原町駅前)
電話 代表 (841) 4965

お寺に仏旗をかかげよう

大 たて 150C—よこ 247C ¥13,000円 小 70C—100C ¥3,000円
中 90C— 135C ¥5,000円 手旗 35C—50C ¥1,500円

別染製 堅牢 (全日本仏教会制定意匠登録済)
各地区仏教会でまとめて御注文の際は価格の御相談に応じます。

財団法人 全日本仏教会

〒111 東京都台東区西浅草1-5-5 電話03・843・6341~3

全仏輪袈裟

こげ茶、法輪マーク付き
¥一、五〇〇円

法輪バツチ

径1cm、ネジ式
¥一、〇〇〇円